



2014年(平成26年)からの約3年間の地域おこし協力隊活動が、3月末で終了します。本当にあつという間の3年間の活動期間でした。



地域おこし協力隊が 出会った素敵な人紹介

地域おこし協力隊活動を
終わるにあたって

安嶋 理 人さん
(温泉8区)

初年度、2年目は洞爺湖温泉地区のNPO法人洞爺にぎわいネットワークに配属。サッカー大会を中心とした「スポーツ観光」のサポートをしながら、町内のイベント・お祭りのお手伝いなど、地域の皆さんと一緒に楽しみながら従事させていただきました。

最終年度である3年目は役場産業振興課に配属。移住ガイドマップ制作など、移住定住に関する業務を担当させていただきました。また地域おこし協力隊としてSNS(Facebook、ブログなど)を使っている情報発信や広報記事「素敵な人紹介」、空き店舗を使って起業したい方に向けたセミナーの開催、個人的にも映画

の上映会やコンサートなどを蛇田神社で開催したりと、活動させていただきました。

もともとは魅力的な風景がきっかけで「洞爺湖町で起業したい!」と、京都市から移り住んできたのですが、地域おこし協力隊活動をしていく中で、風景はもちろんのこと、何よりも町内に住む「人」がとても魅力的だと感じるようになりました。昔から住んでいる方も移住されてきた方も、皆さん今の生活を大切にしながら、イキイキと活動されている様子を間近で感じ、刺激を受けながらの3年間の活動となりました。今後も引き続き洞爺湖町に住居を構えて、念願だったゲストハウスの開業準備を進めていきながら、この素敵な洞爺湖町の魅力をより多くの方々に届けられるような活動をこれからも伝え続けていこうと思っています。

町で見かけた時には気軽に声をかけただけだと嬉しうりがとうございました。

安嶋理人

北海道善行賞(交通安全実践者)受賞



川人健一さん(月浦区)が、永年の交通指導員としての活動が認められ、平成28年度北海道善行賞(交通安全実践者)を受賞しました。

同賞は、交通安全指導員として10年以上活動した個人に贈られるものです。

川人さんは、平成13年4月から15年にわたり、交通安全指導員として、地域住民の交通事故防止のための街頭指導や町内行事での交通安全指導などに参加。現在も、洞爺湖マラソンなどのイベントでの交通指導や園児、児童らへの交通安全教室などの指導も行っています。

北海道教育実践表彰受賞

阿部秀彦さん(洞爺中学校事務職員)が北海道教育実践表彰を受賞し、2月27日、洞爺中学校校長室で阿部清明胆振教育局長から賞状が手渡されました。

同賞は、学校の教育活動などに意欲的に取り組み、優れた実践活動を行っている教職員に贈られるものです。

阿部さんは、教材作成や生徒の評定に係る電算システム作りなどICTの活用により教育活動の円滑な遂行に貢献。一方洞爺湖有珠火山マイスターとして、防災意識の向上を図る活動が高く評価されました。

